



みなさんと議会をつなぐ



# 議会だより

平成 27 年 5 月  
発行：比布町議会  
編集：議会広報特別委員会

PIPPU TOWN ASSEMBLY



比布中学校入学式

審議結果・3月定例会	2～4
第1回臨時会・意見書提出	5
ここが聞きたい一般質問	6～7
平成27年度予算審議	8～11
委員会の活動報告	12～13
議会のうごき	14

# 3月定例会

次のとおり決まりました

3月9日～12日



第1回議会定例会の様子

平成27年第1回定例会は、3月9日に開催され、町長の行政一般報告では、2月末現在のびっぶスキー場の利用状況及び、宿泊者数が前年実績を上回っている、遊湯びっぶの利用状況について報告がありました。教育長の教育行政一般報告は、比布中学校卒業予定者の高校受験状況とソフトテニス全国大会出場報告がありました。審議された主な案件は、平成26年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算、条例改正等35件が提出され、原案のとおり可決されました。なお、紙面の都合上、その内容は要旨のみを掲載させていただきます。



谷教育長 教育行政一般報告



伊藤町長 行政一般報告

## 規約変更

### ◆上川教育研修センター組合規約の変更

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が昨年6月に公布され、組織体制の整理を行うための変更で、原案のとおり可決されました。

## 条例

### ◆比布町土地開発基金条例を廃止する条例

近年は取得する用地もなく、ふれあいタウンの土地代金を半額にするなど、現金と用地の定額運用が難しくなりましたので廃止することとし、原案のとおり可決されました。

### ◆比布町特別会計条例の一部を改正する条例

平成6年度から宅地造成販売をしてきましたが、ふれあいタウンの分譲地も残り4区画となり、前条で基金が廃止となり、平成27年度からは、一般会計の移住定住対策事業の中で販売促

進することで、原案のとおり可決されました。(賛成8・反対2)

### ◆町有住宅使用条例の一部を改正する条例

老朽化に伴い、らるる町有住宅の解体が終了し、条例から住宅を削除するもので原案のとおり可決されました。

### ◆比布町保育の実施に関する条例を廃止する条例

子ども・子育て支援法が制定されたことにより、この条例を廃止するもので、原案のとおり可決されました。

### ◆比布町教育長の勤務時間、休暇及び職務専念義務の特例に関する条例の制定

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、教育長は特別職となり、勤務時間等の制限を規定するもので、原案のとおり可決されました。

### ◆比布町庁舎等整備基金条例の制定

役場庁舎建て替えのため基金を創設し、毎年少しずつ積立を行うための条例で、原案のとおり



り可決されました。



昭和34年に建設された比布町役場庁舎

◆比布町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定

◆比布町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の制定

以上の2件は地域の自主性を高めるため、改革の推進を図れるように関係法律が整備され、国の法律に従うべき基準と町独自の参酌すべき基準を設けるための条例制定と、記録の保存期

間や地域包括支援センターの職員基準等を定めるもので、原案のとおり可決されました。

◆比布町行政手続条例の一部を改正する条例

行政手続法の改正により処分等の求めに行政指導の中止等の求めを新たに定めたもので、原案のとおり可決されました。

◆比布町職員定数条例の一部を改正する条例

◆特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例

以上の2件の条例は、地方教育行政の組織及び運営委に関する法律の改正により職員定数条例から教育長の文言を削り、特別職報酬等審議会条例で教育長を特別職に加える改正で、原案のとおり可決されました。

◆議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◆特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
特別職報酬等審議会において

答申をいただいた金額について報酬を引き上げさせていただくもので、原案のとおり可決されました。

◆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

昨年8月の人事院給与勧告による給料表の改正と管理職員特別勤務手当を災害時の平日夜間勤務にも支給する改正で原案のとおり可決されました。

◆比布町火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

町外者使用料を近郊市町と同額に改めることで原案のとおり可決されました。(当麻町・愛別町・上川町・比布町の4町で他町の火葬場を使用する際には相互の町内使用料で運用できることになりました)

◆比布町介護保険条例の一部を改正する条例

比布町高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会が協議された答申内容に基づき第1号保険料負担段階を増やして、保険料軽減を行なう改正で、原案のとおり可決されました。

◆比布町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◆比布町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

以上の2件は介護保険法施行規則等の一部を改正する省令が1月に公布され、名称の改正や認知症対応型共同生活介護事業者が効率的にサービスを提供できるよう、支援の方法に関する基準を改正するもので、原案のとおり可決されました。



補正予算

◆平成26年度比布町一般会計補正予算(第7号)

歳入ではまちづくり応援寄付金666万円の増、歳出では遊湯びつぷ建物管理委託料を500万円減額する等、年度末による精査が主な補正で、5618万2000円の減で原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町国民健康保険特別会計補正予算(事業勘定)(第3号)

療養給付費負担金500万円を減額する等、年度末の精査により1430万円の減額で原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

後期高齢者医療広域連合納付金140万円の減額で、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町介護保険特別会計補正予算(第3号)

介護サービス給付費等を1000万円減額する等、総額30

45万9000円の減額で原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町観光事業特別会計補正予算(第2号)

がんばる地域交付金1158万円が圧雪車購入に一部充てたこと等、年度末精査等により4575万円の減額で原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

建物管理委託料127万7000円を減額する等の年度末精査で、総額933万9000円を減額し、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

下水道事業関係費157万円を減額する等の年度末精査で、総額290万2000円を減額し、原案のとおり可決されました。

◆平成26年度比布町宅地開発事業特別会計補正予算(第1号)

年度末精査及び会計の閉鎖により2002万7000円は一

般会計へ繰出すこととし、原案のとおり可決されました。

●●●●● 平成26年度各会計補正額と補正後の総額 ●●●●●

会計区分	補正額	補正後の総額
一般会計(第7号)	△56,182千円	3,613,527千円
一般会計(第8号)	77,223千円	3,690,750千円
特別会計		
国民健康保険(第3号)	△14,300千円	649,632千円
後期高齢者医療(第2号)	△1,400千円	65,936千円
介護保険(第3号)	△30,459千円	521,987千円
観光事業(第2号)	△45,750千円	136,870千円
簡易水道事業(第1号)	△9,339千円	244,078千円
公共下水道事業(第1号)	△2,902千円	106,420千円
宅地開発事業(第1号)	14,734千円	21,486千円

( ) 内は補正回数

発議

◆比布町議会会議規則の一部を改正する規則

本会議における一般質問は一問一答方式を採用し、質問回数制限を設けない改正及び質問に対する反問権を認めるもので、原案のとおり可決されました。

◆比布町議会委員会条例の一部を改正する条例

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正になったことにより、「教育委員会の委員長」を「教育委員会の教育長」に文言を改めるもので、原案のとおり可決されました。

なお、この条例は教育長の次の任期から適用することとなります。

◆平成26年度比布町一般会計補  
正予算(第8号)

町立診療所使用料の増、公営住宅整備事業の増、地域住民生活等緊急支援のための交付金の増、地域ふれあいプレミアム付商品券発行促進事業補助金等の増額で7722万3000円を追加するもので原案のとおり可決されました。

◆平成27年度比布町一般会計補  
正予算(第1号)

平成26年度補正予算と重複計上分を減額調整するもので、地域住民生活等緊急支援のための交付金を平成27年度に充当する補正で原案のとおり可決されました。

●●平成27年度一般会計(第1号)  
補正額と補正後の総額 ●●

補正額	補正後の総額
△26,000千円	3,984,000千円

皆さんも傍聴しませんか

次回の定例会は6月に開会の予定です。  
詳しい日程は、無線放送等でお知らせして  
いますので、ご注意ください。

◆皆様の傍聴をお待ちしています。◆



《第1回定例会において次のとおり意見書を採択し、  
それぞれ関係機関に提出しました。》

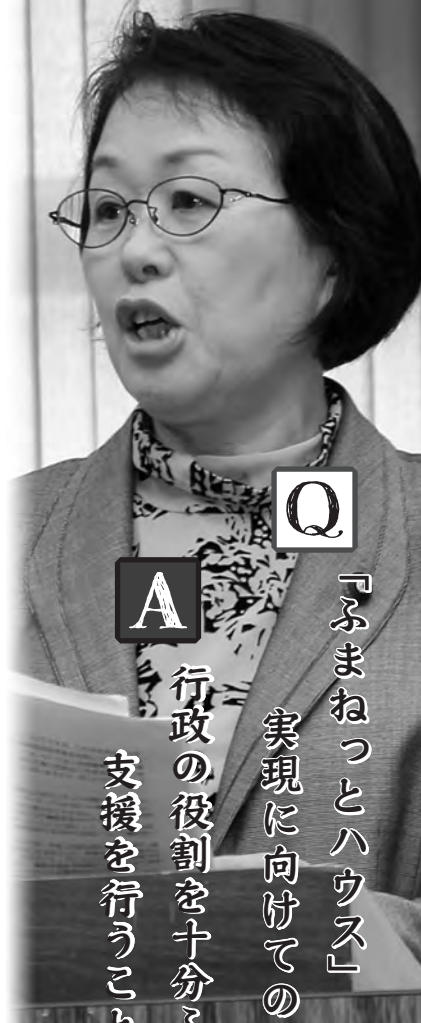
- ◆年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書
- ◆農協関係法制度の見直しに関する意見書
- ◆労働者保護ルール改悪反対を求める意見書



【意見書提出先】

衆参両院議長、内閣総理大臣、  
財務大臣、厚生労働大臣、  
農林水産大臣、  
経済再生担当大臣、  
内閣府特命担当大臣(規制改革)





Q

「ふまねつとハウス」

実現に向けての展望を伺います

行政の役割を十分ふまえながら

支援を行うことが必要だと考えます

A

**遠藤八議員** 「地域包括ケアシステム」では行政、地域住民との共同事業が発揮されることが求められています。

町内でのふまねつとハウスの発展は目覚ましいものがあります。地域包括支援センターが中心になり、社会福祉協議会がサロン化事業として推進し、ゲームや食事・お茶会など参加者とともに楽しめることで生き生きと活動しています。

「ふまねつとピピ」は今年4年目を迎え、組織も充実しています。「ふまねつとハウス」の実現に向けての展望と新たな段階に踏み出す考えを町長に伺います。

**伊藤町長** 現在では、「ふまねつとピピ」が組織され34名の方が「ふまねつと運動」サポーターとして登録され、ほぼ全員が各地域で活躍し、定期的に活動する団体地域は11か所に拡が

り、生きがいと支え合いの健康活動として活発に実践されています。

具体的なイメージとしては、そこに管理人とボランティアが居り、高齢者がいつでも自由にふまねつと運動ができ、サポーターのふれあいの場所として集い、一方では出前による在宅ふまねつとの取り組みなども行ない、ふまねつと交流人口の拡大と高齢者の健康生きがい対策として機能するものです。

この実現にあたっては、経費、機能や体制の課題もあるため、まずは「ふまねつとピピ」のサポーターの皆さんと情報共有を図り、議論を深めることが大切だと思っております。

比布町での「ふまねつとハウス」構築へ向け、どういう在り方や体制が必要なのかしっかりと話し合われ、開設への必要性和機運が高まった際には、行政

の役割を十分ふまえながら地域包括支援センターが中心となつて、地域健康づくり支援会ワンツースリーとも連携を図り適切な支援を行なうことが必要だと考えています。

高すぎる国保税の引き下げを

**遠藤八議員** 国の2015年度からの「保険者支援金」約1700億円は「低所得者対策の強化のため、保険料の軽減対象となる低所得者数に応じた自治体財政を拡充する」としています。比布町でも2015年度の国保税、第6期介護保険計画の策定中と思いますが、一般会計からの繰り入れを行うなど、国保税の引き下げを検討するのか、町長に伺います。

**伊藤町長** 今回の法案にある保険者支援制度の拡充についても、平成27年度から約1700

億円が投入され公費投入の規模が拡大する見込みとなつており、29年度までは都道府県に造成される財政安定化基金にその財源の一部も積み立てられ、平成30年度からは保険者努力支援制度が創設され、その財源が財政機能強化と医療費増負担への対応などに充てられることや、さらには、医療費適正化などに努力する保険者への支援として、一人当たり医療費や保険料率など客観的指標に基づいた財政支援が行われるなど、国としても様々な支援対策が示されていますので、今後もこの制度設計の詳しい内容を見定めてまいりたいと思います。

**遠藤八議員** 軽減されている必要額は国庫負担金で地方税として入っているのですが、一般会計から国保会計に繰入し、他保険者に負担を負わせないようにする考えはありますか。再度町長に伺います。

**伊藤町長** 他の保険者の皆さんに理解される範囲でなければならぬと思っておりますので、議員の皆さんや、国保運営協議会の意見も伺いながら、一番良い形で算定をしていきたいと思っております。



**今井議員** 町はJAに対して

強いリーダーシップを求めますが、町として考えられること、出来る事もあります。今後の比布町農業の諸課題について何点か質問を致します。

・新規就農について

・平成30年以降の支援について  
・新たに町推奨の転作作物について

・青果等販売場の設置について  
・離農される高齢者について

また、現在の重点振興野菜である苺の振興に結び付く策はありませんか。時にはトップダウンも必要であります。町長としての考えを伺います。

**伊藤町長** 新規就農については、新規就農者参入支援事業として農業研修をはじめ住居や営農準備等の支援を行っており、北海道農業担い手育成センターにおいても就農促進等を講じていますが、研修、体験実習先の

選定、就農に必要な資金など課題も多く、受入に至っておりません。

平成30年産からの減反政策廃止に向け、情報を的確に収集してまいります。

町推奨の転作作物については、農業者の皆さんが積み上げられた経験や技術、圃場条件、さらに農業者の思いもあり、現状では町としての転作物を限定して推奨することは難しいと考えます。

青果物等販売場の設置については、過去に「かあちゃん市」が行われていましたが品物の確保や労力の問題などで撤退した経過があります。町が場所を用意して行うのも一つの方法ですが、実施者に支援する方法が良くないと考えています。

高齢化による離農、さらには後継者不足などに伴い農地の荒廃が懸念されます。農作業受託

組織に全作業を委託したり、全耕地を賃貸している農業者も多くいます。高齢者の方々でも、知識・技術・経験を活かすことのできる、施設農業への従事ということも考えていく必要があると思います。

**今井議員** 比布町の農業支援のスタンスを伺います。生産者主体の考えに対する支援なのか、町全体の収益性、生産性を考えた支援なのか。

**伊藤町長** 比布町農業全体が良い方向にいくことが必要であり、そうなる為には一戸一戸の農業者が強くなるようにと考えます。町全体の農業にどう波及していくかもしっかり考えて支援を行います。

**今井議員** 町の景観や観光としての町推奨の転作も考えては。

**伊藤町長** 景観を良くしたいという考えもありますので今

後、議論して進めたいと考えます。

**今井議員** 圃場整備の工期が終わり年齢的に離農される農業者も増えていくと考えられます。今後、集積が進み町営住宅へ入居される方も増えてまいります。町として考えられる事はないでしょうか。

**伊藤町長** この事は農業とはまた違った問題であり人口を減らさないという考えでは住宅政策の充実も必要だと思います。財政上の問題も在りますが重要な課題と思います。

**今井議員** 新規就農について、近隣町でも研修の受入、施設の問題がありますが、今後広域で新規就農の課題を考えられないか。また、冬にはスキー場従業員としても従事できますし、苺の一季なり農業をやって頂く等、町の農業振興の考え方を示す事も大事ではないでしょうか。

**伊藤町長** 近隣町の状況、広域での支援体制について調査研究し、考え方はしっかりと議論した中で自分が判断を示して、進めるべき方向を見出して行きたいと思えます。

Q

A

比布町の農業振興について  
時にはトップダウンも必要では

比布町農業が良い方向に行くよう  
進めるべき方向を見出して行きたい

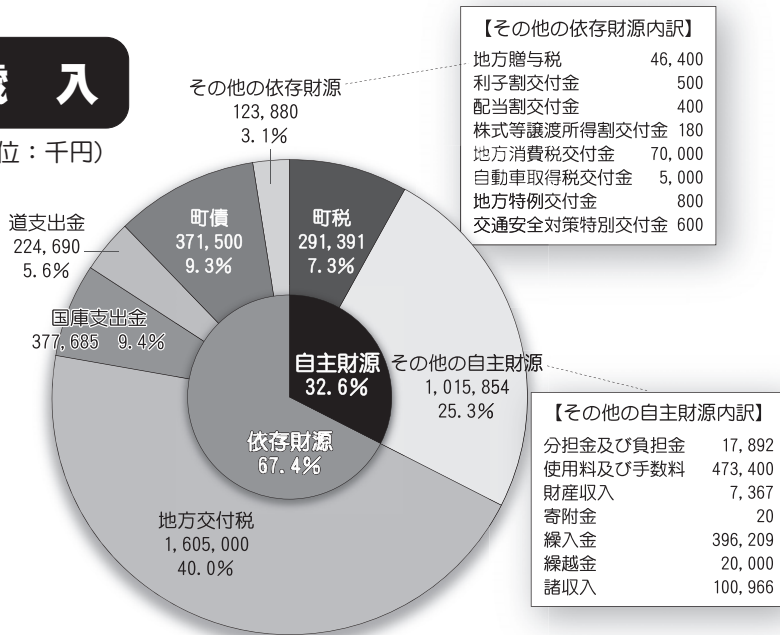


予算総額 57億699万6000円

# 平成27年度当初予算を可決

## 歳入

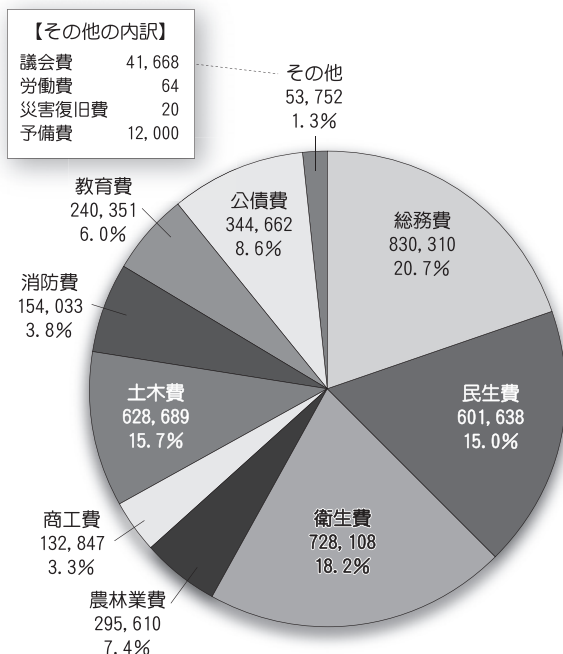
(単位：千円)



一般会計歳入歳出予算 40億1000万円

## 歳出

(単位：千円)



新年度予算について、議長を除く議員10人で構成する予算特別委員会(委員長 那須莞爾・副委員長 中本諭)を設置し、3月11日に慎重に予算審議を行いました。定例会最終日の3月12日、那須委員長から「委員会として平成27年度予算を採択すべき」との審査結果報告があり、本会議で採択の結果、総額57億699万6000円の予算を原案のとおり全会一致で可決しました。





予算特別委員会の様子



那須莞爾委員長

予 算  
審 議

**【条例関係】**  
**今井委員** 介護保険制度改正  
 で要支援1・2の方への対応は  
 どうなるのか。  
**保健福祉課長** 第6期介護保険計  
 画により、平成29年4月から通  
 所、訪問介護、その他家族介護  
 支援など任意事業を実施しま  
 す。1次予防事業の拡充を図

区分	本年度予算額	前年度予算額	増減
一 般 会 計	4,010,000千円	3,590,000千円	11.7%
国民健康保険特別会計	652,724千円	654,589千円	△ 0.3%
後期高齢者医療特別会計	64,461千円	67,138千円	△ 4.0%
介護保険特別会計	525,150千円	536,838千円	△ 2.2%
観光事業特別会計	107,245千円	182,620千円	△ 41.3%
簡易水道事業特別会計	239,844千円	253,417千円	△ 5.4%
公共下水道事業特別会計	107,572千円	109,322千円	△ 1.6%
宅地開発事業特別会計	0千円	6,752千円	皆減
合 計	5,706,996千円	5,400,676千円	5.7%

り、需要に答えられる体制作り  
 を図ります。  
**澁谷委員** 特別職報酬等審議  
 会は毎年開催されているのか。  
 また、答申された内容は尊重さ  
 れているのか。  
**総務企画課長** 本年度の開催以前  
 は、平成18年以降開催されてい  
 ません。今後は、報酬等のチェッ  
 クを含め毎年開催を検討します。  
**植村副町長** 3役の給与につい  
 ては、財政状況を勘案して答申  
 額の半分を引き上げました。  
**堀部委員** 介護事業において  
 発生した事故等の対応につい  
 て、指定介護サービス業者や包  
 括支援センターの役割分担、責  
 任の度合いはどうなるのか。  
**保福課長補佐** 地域密着型施設は  
 町内には「無憂苑」しか無く、  
 定期的には外部評価をしていま  
 す。対応は事業者、行政が協力  
 して行っています。  
**佐藤委員** 給与条例の改正  
 は、行政改革、職員定数、再任  
 用に影響があると思う。地方創  
 生を含め町政の執行に問題は無  
 いのか。  
**総務企画課長** 再任用については  
 希望があれば理事者判断で対応  
 します。  
**植村副町長** 実質68人の職員数

が適切かどうか、状況に応じ適  
 宜検討します。

町税関係

一般会計（歳入）

**遠藤八委員** 滞納期間により延  
 滞税の利率が14.6%（2か月経  
 過）7.3%（2か月以内）の特  
 例基準は適用されているのか。  
**税務住民課長** 基本的にはそのよ  
 うな形で計算されます。

地方交付税関係

**山内委員** 地方交付税は過去  
 3年横ばいだが、予算計上にお  
 いて過小見積りでは。  
**総務企画課長** 地方交付税は国税  
 5税を原資としておりますが、  
 地方財政計画（△0.8%）を元  
 に算定をしていることをご理解  
 ください。

**今井委員** 施設使用料につい  
 て、耐用年数、利用頻度を考慮  
 して決定すべきでは。

**伊藤町長** 加味すると高額に  
 なるおそれがあります。公共施  
 設としては町民が使い易い料金  
 体系にしていますが、町の財政  
 状況を考慮し町民の理解を得な  
 が見直しを考えるべきと思い  
 ます。

## 道支出金関係

**中本副委員長** 5年に1度の国勢調査委託金が計上され人口動態など詳細に調査することになる。人口減少、高齢者単身世帯の増加で「門口除雪」や「びびタク」など取組みをされているが、今後考えられる施策はあるか。

**植村副町長** 高齢者を対象とした共同住宅の先進地視察もしており、今後、検討したいと思っています。

## 財産収入関係

**遠藤正委員** 空いている町有住宅に農業青年等は入居出来ないか。

**建設課長** 現状は町営住宅に入居をいただいているが、満室の場合は特例で入居できる可能性もあります。

### 一般会計【歳出】

## 総務費関係

**佐藤委員** 移住定住対策事業において宅建協会として町の施策をどう評価しているのか聞いているか。

**総務企画課長** 協会内で町の施策に興味を持たれた企業に関わっていたいただきました。宅地分譲の

PRの浸透、子育て支援、景観などが評価されております。また、空地空家対策も含め引き続き事業を進めます。

**中本副委員長** 防犯カメラはどこに設置するのか。プライバシー保護の観点から記録の保存と万が一、犯罪があった場合は警察への提供は考えているのか。

**総務企画課長** 駅に設置する予定ですが詳細はまだ決まっています。必要に応じて記録は警察に提供することになると思います。また、記録は一定期間保存し消去します。

**遠藤八委員** 1日の乗降客数と改築後のJR駅舎の運営主体はどうなるのか。

**総務企画課長** 乗降客数は確認をしていますが、駅舎を活用し町民の交流、憩いの場としたい。運営主体は町となりますが、軽食や特産物の提供を考えていることから、観光協会等を介してお願したいと考えています。

**堀部委員** 駅舎改築に併せ敷地、外構の再整備計画も必要ではないか。

**総務企画課長** 28年度以降、駅舎の外構再整備は行い、現在あるトイレも解体をする予定です。屋外における町民交流の場を提

供して行きたいと思っています。

**浅野委員** PCBの処理に高額の処理費用と10年以上もの期間を要した理由は。

**生涯学習課長** 当該PCBの処理施設は平成25年度から稼働されており、27年度予算で処理を行います。処理費用については全国一律となっております。自治体が負担することになっていきますので、処理量から算出した金額となっております。

**今井委員** 高齢者世帯が多くあり、避難場所への移動、支援体制などマニュアルの整備が必要では。

**総務企画課長** 要支援高齢者の把握が必要と思いますが、個人情報等の観点から名簿作成には本人の了解が必要です。それを踏まえ自主防災組織の構築に行政区、関係団体へ名簿提供が可能か検討します。

## 民生費関係

**今井委員** 更生医療費の増額は腎不全による人工透析患者の増加が要因か。

**保健福祉課長** 生活保護受給者の腎臓疾病の医療費を一旦立替えるための予算計上です。

**浅野委員** びっぷクリニク

は公設民営ですが、備品の購入に関しては病院側の負担も必要では。また、町立の病院で最新鋭の医療機器が必要か疑問に思う。他の病院との連携で対応出来るのでは。

**保福課長補佐** 入院病棟を抱える町立、国保病院などの運営はどれも厳しいため、経営安定させることも行政の役目だと思います。高額の備品は町負担、1件500万円以上の医療機器の購入は折半としています。クリニックの医療方針については行政として認めて、支援をしています。

**佐藤委員** 町民の中に訪問医療を希望する町民が増えて来ている。契約更新の際に訪問診療を含めて町民の意見を反映すべきでは。

**保健福祉課長** 訪問診療に関しては加藤医師も理解を示しています。

## 農林業費関係

**浅野委員** 昨年は青米の被害があり選別費用と目減り分で数千万円になる。町内に施設があれば運搬費用分は抑えることが出来た。当麻町では新年度予算として町主体による精米施設を

整備するようですが、本町としての取り組みは。

**伊藤町長** 当麻町と本町では「米」に対する販売方法等異なっています。私自身は色彩選別機の導入は良いと思っていますが、デメリットもあるように聞いています。

**山内委員** 日本型直接支払制度について説明を。

**産業振興課長** 従来から行われている農地の保全事業補助で町内4地区で実施しています。農地の法面整備、水路の泥上げなど事業内容となります。新たに中山間地域（傾斜地）の保全事業への取り組みをします。

**山内委員** イチゴの振興では農業や観光のみでなく、一般町民も個人的にPRできるような苗助成は考えられないのか。

**産業振興課長** 青果物振興という立場での支援は考えてはいません。ただ、別な予算での支援は可能だと思います。

### 商工費関係

**遠藤八委員** ほくれいロッジや雪番屋の修繕はどのようなものか。

**産業振興課長** ロッジはお風呂、シャワー等の改修、和室等の間

取りの変更です。雪番屋はその都度確認し対応します。

### 建設費関係

**遠藤八委員** 西町駅前団地では防音遮へい材を導入したが、その効果と新団地への対策は。

**建設課長** 鉄道騒音には効果がありました。生活音が多少聞こえるため、設計事務所とも改善策を検討しています。

**佐藤委員** 西町駅前団地B棟の発注は何月頃になるのか。早期発注を目指し、夜間作業などが無いように配慮が必要では。

**建設課長** 昨年に引き続き職人の人材不足が予想されますので、5月中旬の早い時期に発注し、余裕を持った工期とするよう努力します。

### 消防費関係

**堀部委員** 消防署員数の現状と予定は。

**消防署長** 隔日勤務が可能な員数は17名とされ、現状は15名体制となっています。4月から自宅待機を無くし、4名宿直体制で対応します。

### 教育費関係

**遠藤八委員** 中学校改築検討委

員会の協議経過は。

**生涯学習課長** 主に、新たな校舎の建設場所について検討しました。検討委員会としては生徒数の減少なども考慮し、併設が望ましいとの議論がされています。

**浅野委員** 中学校の電気料金について、学校側として使用量を減らし節電に努めているが、電気料金の値上げで支出は変わらない。有利な契約は無いのか。

**生涯学習課長** 北電と再度協議をします。

### 観光会計【歳入・歳出】

**遠藤八委員** スキー場施設のリニューアル見送りの理由と財源は。

**総務企画課長** 総体事業費を過疎債で対応しても多額の償還金が発生すると判断し、有利な資金を検討していきます。

### 総括質疑

**中本副委員長** 人口減少について、町の魅力を情報発信したいと言われていますが、どのような想いで新年度予算編成にあたったのかお聞きします。

**伊藤町長** 人口が減り続けて

いることはじくじたる思いをもっています。SNSの活用を比較的早い段階から取り入れ、交流人口を増やす取り組みや予定している駅舎の改築で賑わいを増やすことなども一つの手法と思っています。

更に、スキー場を含めた良佳村ゾーンは交流人口増には不可欠なもので、そのリニューアルも見据えた中でまちづくりをしたい。27年度は町づくり協力隊などの研究なども進めて行きたいと思っています。

**今井委員** ぴっぷスキー場の再整備について産業建設常任委員会での議論をし、出向調査も行った。

新年度の再整備は財源の関係で延期となったが、今後、多額の資金が必要となりますが、公営を続けるのかお聞きします。

**伊藤町長** 以前にも公営で続けるかと答弁をしております。伝統あるぴっぷスキー場も公営である評価もいただいている。商工会など民間の力を借りて経営を出来ればもっと良いと思っています。民間経営を否定するものではなく、本町にとって一番良い方法を選択したいと思えます。



# 委員会の活動

activities

## 産業建設常任委員会

1月22日開催

### 【商工・観光部門】

#### 《協議事項》

・センターハウス（仮称）について

平成25年12月末から「ぴっぷスキー場」の再整備について協議し、進めてまいりました。

町、唯一の観光ゾーンであり町の顔である場所なだけに再整備の必要性は高いと認識をもち、平成26年6月には小樽へ出向調査を行い、新たなセンターハウス建設と新たな集客の進め方等を伺ってきました。その後、建設に向け委員会を幾度も開催しました。

しかし予想以上の事業費が必要になり、今年度の建設は残念ながら中止せざるを得ない状況となりました。

### 【農林部門】

#### 《報告事項》

・稲作農家の体質強化緊急対策事業について

国は平成26年産米の価格下落対策として緊急の支援、取

り組みを行います。  
町・JAの協議内容を伺いました。

## 総務常任委員会

2月18日開催

### 【生涯学習課】

#### 《協議事項》

・平成26年度教育費関係補正予算（案）について

・平成27年度教育費関係予算（案）について

・比布中学校校舍改築事業について

1、前回検討委員会のまとめ

2、必要諸室の確認、地域開放、防災計画

3、建物内部ゾーニング（案）

#### 《報告事項》

・平成27年度児童、生徒数と学級編制数（予定）について

中央小 156名  
（新入生22名）  
普通学級7 特殊学級4  
比布中学校 85名  
（新入生27名）  
普通学級3 特殊学級3

・君の夢プロジェクト（卓球部）について

「君の夢プロジェクトの」  
環で卓球の国内一流選手2人が1月24、25日の両日に比布中を訪れ、卓球部の生徒など、中高生20人を指導した。  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う条例、規則の改正等について

### 【総務企画課】

#### 《報告事項》

・第1回議会定例会提出予定議案について

・平成27年度地方財政対策について

・平成27年度各会計当初予算（案）について

一般会計合計  
40億1000万円

特別会計合計  
16億9699万6000円

・地方創生対策について

・その他

1、マイナンバー制度  
平成27年10月1日  
付番、個人番号通知

2、職員採用 1名  
（精神保健福祉士）

#### 《協議事項》

・第1回議会定例会提出議案について（総務企画課関係）

1、平成26年度補正予算（案）  
2、条例等改正（案）

3、平成27年度予算概要  
職員給与費・比布駅の改築  
空き地、空き家対策・宅地開発事業特別会計の廃止・地域づくり協力隊

### 【税務住民課】

#### 《報告事項》

・平成26年度（1月末）町税等の調定及び収入状況について

・上川広域滞納整理機構について

処分件数 287件287人  
徴収金額 1150万5541円

比布町処分件数 17件17人  
徴収金額 122万9678円

・住民基本台帳カード交付状況について

《協議事項》

・平成26年度一般会計補正予算（案）について

・平成27年度一般会計予算（案）について

・平成27年度上川広域滞納整理機構予算（案）について

### 【保健福祉課】

・平成27年度第1回議会定例会提出議案について

①平成26年度保健福祉課関係補正予算（案）について

②火葬場設置及び管理に関する条例の一部改正（案）につ

いて『中央部4(当麻、愛別、上川、比布)町火葬場に関する覚書(案)』

- ③介護保険関係制定条例及び一部改正条例(案)について
- 比布町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

- 比布町地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例

- 比布町介護保険条例の一部改正
- 比布町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

- 比布町指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正
- 平成27年度保健福祉課予算概要

## 産業建設常任委員会

2月24日開催

### 【農林部門】

#### 《報告事項》

- 平成27年産 米の生産目標数量

国は平成30年より生産数量目標の廃止に向けて主食米と非主食米の生産量を考えようとする自主的取組参考値を都道府県に設定した。

北海道 53万8580ト  
比布町 6646ト  
生産調整方針作成者別の生産数量目標等(自主的取組参考値)  
JA 6448ト

その他 174名  
不参加 28ト 2名

- 稲作農業の体質強化緊急対策事業について

平成26年度国の補正予算による事業。事業実施にあたり認定農業者の登録が条件であり申込み結果137名に増加。

- 平成26年度農業関係予算執行状況について

#### 《協議事項》

- 平成26年度補正(案)について  
主なもの 担い手育成事業 ▲260万1000円

- 平成27年度農林部門関係予算(案)骨子について 主なもの 農作業受委託対策(受託組織)への支援

- 青果物振興対策の支援(ハウス施設)
- 日本型直接支払制度交付事業

道営土地改良(中央地区第1、2)事業支援

### 【商工・観光部門】

#### 《報告事項》

びつぷスキー場利用状況  
4992万4194円  
昨年対97.64%

(平成27年2月17日現在)  
平成26年度遊湯びつぷ入館者数実績9万9349人  
昨年対96.1%(1月末現在)

- 平成26年度商工・観光予算執行状況について
- スキー場感謝デー、スノーイベント(ジンギス感謝デー)について

- 《協議事項》
- 遊湯びつぷ指定管理者協定について

平成27年度の指定管理料  
6417万5000円  
年度協定書(案)について

- 平成26年度補正予算(案)について  
主なもの 商工業振興事業 ▲200万円

- 平成27年度予算(案)骨子主なもの
- ご当地特産品開発支援事業いちご狩り支援対策の継続
- スキー場再整備計画は次年度も継続して行う。

### 【建設課】

#### 《報告事項》

- 諸工事の発注及び進捗状況について

《協議事項》  
平成26年度補正予算(案)について  
主なもの  
道路維持費 ▲621万7000円

住宅管理費 ▲189万5000円  
町有住宅使用条例の一部改正について

- 平成27年度建設課工事予定(案)について  
主なもの  
道路照明灯取替工事、除雪ドーザ購入、西町駅前団地B棟建設工事、くるみ団地建替工事基本

- 実施設計委託業務
- 《農業委員会》
- 《報告事項》
- 農業経営基盤強化促進法による農用地集積状況

「農地利用集積計画」賃貸借等  
総数53件1万3600a  
(1月末現在)

- 《協議事項》
- 平成26年度農業委員会補正予算(案)について
- 農林業費道補助金 32万円
- 平成27年度農業委員会予算案について  
主なもの  
農地情報管理システム保守管理費 4万7000円

## ◆◆◆ 議会のうごき ◆◆◆

### 2 月

- 1日 衆議院議員佐々木隆博ふるさとの集い  
(旭川市、議長)
- 12日 上川教育研修センター組合議会定例会  
(旭川市、議長)
- 18日 総務常任委員会 (役場、各委員・議長)
- 19~20日 上川町村議会議長会定期総会  
(遊湯びっぴ、議長)
- 24日 産業建設常任委員会 (役場、各委員・議長)
- 27日 議会運営委員会 (役場、各委員・議長)  
比布農民連盟定期総会 (JAびっぴ町・議長)

- 11日 平成27年度予算特別委員会  
(役場、各委員、議長)
- 13日 第68回比布中学校卒業式 (中学校、各議員)
- 15日 あさひかわ比布同郷会総会 (旭川市、議長)
- 19日 社会福祉協議会評議員会 (福祉会館、議長)
- 20日 第50回中央小学校卒業式 (中央小学校、各議員)
- 25日 大雪消防組合議会定例会 (美瑛町、各組合議員)
- 27日 比布町農業協同組合通常総会  
(改善センター、議長)
- 30日 議会広報特別委員会 (役場、各委員)  
議会運営委員会 (役場、各委員)  
第1回比布町議会臨時会 (役場、全議員)

### 3 月

- 4日 大雪浄化組合議会定例会 (役場、各組合議員)  
愛別町外3町塵芥処理組合議会定例会  
(役場、各組合議員)
- 9~12日 第1回比布町議会定例会 (役場、全議員)
- 10日 全員協議会 (役場、全議員)  
産業建設常任委員会 (役場、各委員・議長)

### 4 月

- 7日 中央小学校入学式 (中央小学校、各議員)  
中学校入学式 (中学校、各議員)
- 13日 議会広報特別委員会 (役場、正副委員長)

## 人事異動



4月1日付けの人事異動で、新しく議会事務局長に大川智さんが着任されました。よろしくお願ひします。

若葉の息吹を感じられる季節になりました。定数11人の議会構成の最終議会が終了しました。この4年間の議会広報特別委員会は十分な審議と決議、一般質問の報告ができたとの満足感と「いや出来なかつた」のではとの反省が入り混じった気持ちで交錯するものとなりました。

3月議会の傍聴者は20人。町民の皆さん、議会がどんな審議をし、議員がどんな質問をしているのかがわかりますので、傍聴に来てみませんか。「勉強になります」との感想を皆さんが言われていました。

議会だよりはわかりやすい文章・読みやすいレイアウト・親しみの持てる写真などを目指してきました。この4年間広報特別委員会はたくさんのことを学ばせてもらいました。ありがとうございました。

(遠藤 ハル子)

## ◆ 編集後記 ◆